

十年一昔

(その十三)

役場裏通り界隈



大綱、上堺、横芝が合併したその頃横芝町役場の裏通りは、丁度いまの庁舎と中央公民館の間辺りが裏門になつました。裏門に入る通路は桜の並木で、その両側は池でした、池の水面は水蓮の葉で覆われていて夏の頃は白やピンクの花が見事で、池の畔には咲き誇る春の桜と共に役場を訪れる人達の目を楽しませてくれたものです。池には時折金魚や鯉等を放しましたが、金魚や鯉は誰かにすぐわれてしまつてなかなか大きくなつませんでしたが真鯉や鮒等は大分育ちました。この池は防火用水をも兼ねていましたので消防団の人達が底泥を渠ったことがありました、その時には随分大きな鯉や鮒が獲れました。

それで、鯉汁等に舌鼓を打ち役場の当直員であった筆者もそ

の御相伴に預つた氣憶がありました。池の一つは、中央公民館が出来るまで残っていました。

池の中央に出島があつて、池の裏面には出島がありましたが、池の中には出島があつて、松が繁っている

枝振りのよい松が繁っている

それからこの池には上町でお祭り用の山車(だし)の車輪

が棕櫚繩で結えて浸けられていました。

そうしておくと長持をする、といふことでした

事情を知らない新らしい役場の職員が誰かの悪戯と早合点

朝は根元からなくなつている

ということもありました。が関係者の方は「何處かの庭で咲

きました。それは昨日咲いていた花が今

きれい、これも見事でした

時には昨日咲いていた花が今

きれい、これも見事でした

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

められてしましました。

池の向う側は田圃と畑で、夏の夕方等は蛙のコーラスや泥

鰐獲りのカンテラと螢の灯にしばし時を忘ることもありました。

其後青少年相談員の人達が

社会を明るくする運動の

一つとして池を埋立てた跡に

花壇を作りました、ブロック

を用いた彫形のものでなかなか

か立派でバラ、ダリア、ツツ

ジ、芝桜等四季折々の花が咲

きました。昨日咲いていた花が今

きれい、これも見事でした

時には昨日咲いていた花が今

きれい、これも見事でした

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

今はまだ花が咲いていませんでした。

公民館だより

第一回の成人学校 中央公民館で開校

第一回成人学校は、手芸に

料理、ペン習字など全科目に

現代のレジャー時代をい

かに有意義に楽しく過ごすか

と云う事でしょう。その一つ

に旅があります。この旅を充

実したものにするためには樂

しく効果的に意義のあるもの

にしていく事を覚え実行して

行くために楽しい旅の教室を

行こうと同様三ヶ月の期間に

行こうとするものであります。

今日は十一科目の講

座を用意して実施されま

す。

その講座の中には、第二回か

ら新設した民踊講座、若柳流

横芝小学校の よい子に

建物のたたずまいも全

く変り、田圃も池も、水

蓮も花壇もみんな土の下

に埋まってしまった今

です。

八写真、上は、花壇造り

に精を出す青少年相談員

及び係員IIこの辺りは先

に上手に生かすかは誰でもが

に埋立てられた池の跡で

は車庫や倉庫及び農業共済の事務所等になつています。

建物のたたずまいも全く変り、田圃も池も、水蓮も花壇もみんな土の下に埋まってしまった今です。

八写真、上は、花壇造りに精を出す青少年相談員及び係員IIこの辺りは先に上手に生かすかは誰でもが

苦労する事です。この大問題

二人は昨年九月十八日下校

は横芝小学校四年生の郡司幸

予さん、勝又文恵さんの二人

は、小さな親切運動推進本部

(会長II元東大総長茅誠

司)から親切实行章を授与さ

れました。

詳細は中央公民館におたずね

下さい。

現在は駐車場になつていま

す。下は、現在のもので、向

側に見える二階建は農業共済

の事務所で此の辺が田と畑の

中間位でした、手前の自動車

稿)

の途中、本町交差点附近で道

路上に散らばつて交通安

全用横断旗を拾い集めて旗入

れ簡に戻しているところを、

小さな親切運動会員の目に止

ましたもので、二人の顕彰を

申請した会員のA氏は「散ら

はっているのを片付ける、そ

れは誰にも出来る何でもない

ことかもしません、私も幾

度かあの旗を片付けたことが

あります。が大人でもなかなか

努力と勇気が要るものです。

それを、何のためらいもなく